

おっしょい

第65号

2024年(令和6年)
4月発行

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペース

ごあいさつ 「新しい学び：ライブWeb授業で可能性を広げよう」

4月に入学された学生の皆様、おめでとうございます。また継続して在籍される皆様、引き続きよろしくお願いいたします。

今年になって日経平均株価が史上最高値をつける一方で、GDPはドイツに抜かれて世界4位となってしまいました。色々な意味で、世界も、その中での日本の社会もドラスティックな変化を遂げつつあると思われます。変化の中で役に立つのは基礎的な体力と知力の両方です。4月は新しいことに挑戦するのに良い季節、学びを伸ばす季節です。楽しみながら勉学に励みましょう。放送大学も皆さんの学びを支えるために新たな試みを始めています。

私は、昨年福岡学習センターの所長に就任しました。放送大学を外部から見ていた印象と、実際に内部で働く中で見てきたものとの違いに新鮮な驚きを感じました。また、放送大学で学ぶ皆さんの熱意と情熱に触れて、気の引き締まる思いをしました。

放送大学の最大の特徴は、通信教育のみならず、全国に57のセンターやサテライトを持ち、その全てで選りすぐりの講師による面接授業を受けられることです。著名な大学教授、美術館・博物館・歴史資料館の専門家など、多彩な講師陣が、目の前で講義を繰り広げます。対面での講義は、講師の人柄に触れ、学びを深める貴重な機会です。しかし、働きながら学ぶ学生にとって、学習センターまでの交通費や時間的な負担が課題となっています。その点を考慮して、放送大学ではライブWeb授業を開始しました。ライブWeb授業なら全国どこからでも自宅など好きな場所で魅力的な授業を受けることができます。

福岡学習センターでは、講師の先生方をお願いして2024年1学期からライブWeb授業を始めます。従来の面接授業の一部をライブWeb授業に変更して頂き、今年は1学期に2科目、2学期に3科目のライブWeb授業を開設します。もちろん講義の特性もあり、対面でないとその魅力が発揮できない科目も多数あります。これから少しずつ増えていくであろう全国の学習センターのライブWeb授業を受けてみることをお勧めします。対面授業とは異なる魅力を持つライブWeb授業は、学生の皆さんの学習スタイルに新たな選択肢を提供します。著名な講師陣による面接授業と、場所に縛られないライブWeb授業を組み合わせることで、より柔軟で効率的な学習が可能になると思います。ライブWeb授業は、放送大学の強みを活かした未来への挑戦です。ライブWeb授業に関するご意見がありましたら、学習センターまでお願いします。

新たな学期を迎えて、皆様の新しいチャレンジを期待しています。本センターが皆様の手助けを少しでもできれば幸いです。



福岡学習センター
所長 久枝 良雄

目次

所長あいさつ.....	1	客員教員によるステップアップセミナーについて.....	5
福岡学習センターの一時移転について.....	2	お知らせ.....	6
客員教員のご紹介.....	3	面接授業の追加登録について.....	10
新任客員教員のプロフィール.....	4	ご卒業おめでとうございます.....	12
退任の先生からのメッセージ.....	4	4月～6月のスケジュール.....	14

福岡学習センターの一時移転について

福岡学習センターは、現在入居する総合理工学研究院E棟の建物改修工事が行われるため、2024年5月から約1年間、隣接する総合研究棟(C-CUBE)へ一時移転します。

みなさまには移転作業等でご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

移転先について

【移転概要】

移転予定日:2024年5月8日(水)から
総合研究棟で開所

移転先住所:春日市春日公園6-1 九州大学
筑紫キャンパス内総合研究棟2階

移転先電話番号:092-585-3033(現在と同じ番号)

【移転先地図】



学生のみなさまへのお知らせ

【一般】

●移転作業に伴う閉所期間について

窓口閉鎖期間:4月20日(土)～5月7日(火)(予定)

なお、4月29日(月)～5月6日(月)はゴールデンウィークに伴い閉所いたします。

※窓口閉鎖期間中は電話が繋がりません。

【教務関係】

●閉所期間中の証明書等の発行について

窓口閉鎖期間中は、窓口での証明書等の発行はできません。

証明書等が必要な方は、4月19日(金)16時まで、または5月8日(水)9時30分以降に、窓口においてお手続きください。

なお、窓口閉鎖期間中は電話が繋がりませんので、お問い合わせがございましたら、5月8日(水)以降にご連絡ください。

お急ぎの場合は、北九州サテライトスペース(電話:093-645-3201)へご連絡ください。

郵送により証明書の発行を依頼された場合、4月20日(土)に福岡学習センターへ到着したものについては、5月8日(水)以降に、発行及び発送いたします。通常よりお手元に届くまでに時間が掛かりますので、ご了承ください。

【証明書】

郵送による申請の場合は、下記3点をお送りください。

①諸証明書交付願

※様式は、放送大学Webサイト・システムWAKABAからダウンロード、または学生生活の葉の巻末の様式をご利用ください。

②発行手数料(1通につき200円)

※[現金書留]または[郵便定額小為替証書](発行が半年以内かつ受取人氏名欄は未記入のもの)

③返信用封筒

※返信用封筒を同封してください。

(長形3号(A4用紙が三つ折りに入る大きさ)の封筒に、宛名を明記し切手を貼付。)

※切手は、証明書が1通の場合は84円、2通以上は重さに応じた額になります。

申請数が多く料金が不明な場合は、94円、120円、140円切手のいずれかを同封してください。差額分の切手を返送時にお返しいたします。

【視聴学習室・図書関係】

視聴学習室

2024年4月16日(火)から2024年5月7日(火)まで、移転作業のため閉室します。なお、5月8日(水)から総合研究棟2階において開室します。

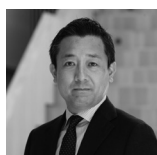
図書室

2024年3月25日から2025年5月頃まで、図書室を閉室しますので、図書の閲覧はできません。

図書の貸出

大学本部の図書については、4月20日(土)～5月7日(火)の窓口閉鎖期間は受け取ることができません。

客員教員のご紹介



池田 浩 先生
(九州大学大学院准教授)

専 門 産業・組織心理学、社会心理学
出勤日 第1水曜 午後 第3水曜 午前



小山内 康人 先生
(九州大学名誉教授)

専 門 地質学・岩石学
出勤日 第2・4金曜 午後



金子 周平 先生
(九州大学大学院准教授)

専 門 臨床心理学
出勤日 第1・3水曜 午前



合屋 伸一 先生
(福岡県教育庁 指導主事)

専 門 学生支援
出勤日 第2・第4金曜 午後



税田 慶昭 先生 (北九州)
(北九州市立大学准教授)

専 門 発達心理学
出勤日 第2土曜 午前 第4土曜 午後



坂上 康俊 先生
(九州大学名誉教授)

専 門 奈良平安時代史
出勤日 第2・4火曜 午後



佐藤 匡央 先生
(九州大学大学院教授)

専 門 栄養化学
出勤日 第1・3土曜 午前



谷本 潤 先生
(九州大学大学院教授)

専 門 人間・環境・社会システム学
出勤日 第1・3土曜 午前



田淵 浩二 先生
(九州大学大学院教授)

専 門 刑事法
出勤日 第1・3日曜 午後



富松 潔 先生
(九州大学名誉教授)

専 門 インタラクシオンデザイン
出勤日 第1・3水曜 午前



南里 豪志 先生
(九州大学准教授)

専 門 情報科学
出勤日 第1・3日曜 午後



花田 利郎 先生
(西南学院大学教授)

専 門 臨床心理学
出勤日 第1・3金曜 午前



堀井 伸浩 先生
(九州大学大学院准教授)

専 門 産業経済論、中国エネルギー・環境分析
出勤日 第2・4木曜 午後



松村 瑞子 先生
(九州大学名誉教授)

専 門 社会言語学、対照言語学
出勤日 第2・4金曜 午前

新任客員教員のプロフィール

池田 浩 (いけだ ひろし)

九州大学大学院 准教授

プロフィール	佐賀県出身、九州大学大学院人間環境学府博士後期課程修了、福岡大学准教授を経て、現在、九州大学大学院人間環境学研究院准教授 趣味 旅行、スポーツ観戦
学生へのメッセージ	今回、再び客員教員を担当させて頂くことになりました。客員教員から離れた期間も毎年面接授業を担当させて頂いておりましたが、心理学を働く現場や組織にどのように適用できるかに関心を持つ受講者の皆さんの学ぶ意欲にはいつも刺激を受けてきました。これから客員教員として、面接授業の他にも、ステップアップセミナーなど様々な機会与大家と交流する機会があるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

合屋 伸一 (ごうや しんいち)

福岡県教育庁 指導主事

プロフィール	福岡市出身、九州大学理学部数学科卒業 卒業後、県立高校教員として筑紫丘高校等で教壇に立ち、光陵高校と福岡高校では校長として学校経営に関わる また、福岡県教育委員会では教育監、高校教育課指導主事として教育行政も経験 趣味:ドライブ EXCEL VBAでの簡単なプログラミング
学生へのメッセージ	本学で身につける学ぶ力と深く幅広い教養は、変化のスピードと振りがさらに大きくなり「予測困難」といわれるこれからの社会において、より意義あるものになると私は考えています。本学での学びがより充実し、皆さんの豊かな未来へ繋がっていくよう、全科履修生として学位取得を目指す学生の皆さんを中心に微力ながら協力させていただきます。

退任の先生からのメッセージ

橋口先生よりメッセージ

2024年3月をもちまして、任期満了により退任することになりました。この任期中に行かせていただいた面接授業やステップアップセミナーなどで、福岡学習センターと北九州サテライトの職員の皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。また、放送大学の学生の皆様は、学習意欲が非常に高く、私自身も皆さんから多くのことを学び、良い刺激を受けることができました。特に、看護研究についての面接授業では、多くの看護職の方々にご参加いただきました。受講生の方々の受講動機は様々でしたので、毎年試行錯誤を重ねましたが、普段臨床の場で感じられる研究上の課題解明に少しでも貢献できたならば、大変嬉しく思います。放送大学で培ったこの経験をもとに、今後も地域の看護職の方々の研究力向上に尽力してまいりたいと思っております。ありがとうございました。



(九州大学大学院教授)
橋口 暢子

山口先生よりメッセージ

年号が平成から令和に変わる節目のひと月前にあたる2019年4月から、客員教授としてお招きいただきました。この5年間で特に印象深いのは、コロナ禍に見舞われた中でも、面接授業や卒論指導をリモート環境で行えたことです。

そして、コロナ禍が収束した後も、リモート環境でのコミュニケーションが社会の様々な局面で受け入れられる流れが続いていることです。チーム・コミュニケーションが私の重要な研究テーマであるため、コミュニケーション・ツールの発展や変化がもたらす対人コミュニケーションの形態の変化や、それが人間関係や個人の心理に与える影響について、現在進行形で探求する日々が続いています。

周囲の人々とのつながりの中で自己の存在を確認する無自覚的な心理的傾向の強さは、日本社会を特徴づけるものとされますが、私たちの調査研究の結果を見ると、この心理的傾向にも少なからず変化が生じているようです。放送をはじめとするオンライン環境での学びが一般的になりつつあることも注目すべきですね。自己の学びを自らデザインすることは困難なことも多いかもしれませんが、その喜びは計り知れません。皆さんの学びが明るい将来に繋がることを祈っています。この5年間、ありがとうございました。



(九州大学大学院教授)
山口 裕幸

客員教員によるステップアップセミナーについて

福岡学習センターでは、毎年客員教員によるステップアップセミナー(公開講演会)を開催しています。

セミナーは原則2時間で、後半には質疑の時間も設けます。

開催日時および内容等詳細は福岡学習センターウェブサイト、7月発行のおっしょいでお知らせいたします。なお、直近では、6月1日(土)に花田先生(臨床心理学)と谷本先生(人間・環境・社会システム学)による講演会を予定しています。



お知らせ

<重要> キャンパスメール (Gmail) について

「キャンパスメール」は、Web ブラウザを利用した電子メールシステムで、学生全員にメールアドレスが割り振られています。福岡学習センターから修学関連の連絡を随時いたしますので、定期的にキャンパスメールを確認して頂きますようお願いいたします。

アクセス方法

※画像はパソコンの例です。スマホやタブレットの方は、Gmailのアプリから入ってください。

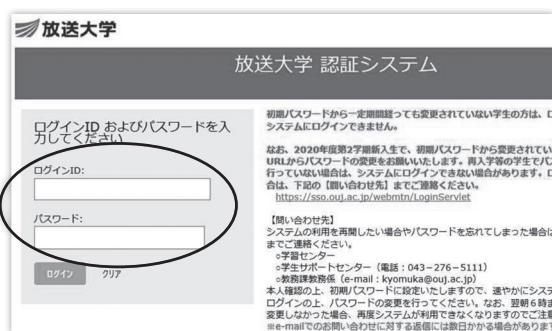
①福岡学習センターウェブサイトトップ画面右の「システムWAKABA」をクリック。

②ログインをクリックします。



③ログインIDとパスワードを入力。

④システムWAKABAトップ画面
左下「キャンパスメール」をクリック。



<重要> システム WAKABA パスワードの変更について

システムWAKABAの不正利用を防ぐため、初期パスワードのままになっている方は、システムWAKABA ログイン後、トップ画面の「パスワード変更」から変更してください。
一定期間が経過すると、ログインできなくなります。すでにログインできない場合やパスワードを忘れてしまった場合は、福岡学習センターまたは学生サポートセンター(電話:043-276-5111)へご連絡ください。

通信指導の提出について

- ❖通信指導は、登録科目毎に各学期の途中で1回行われ、授業前半の一定の範囲から問題が出題されます。
- ※出題形式(択一式、記述式、併用式)は科目毎で異なります。
- ❖通信指導問題は、原則、印刷教材と一緒に(一部の科目については後日)に自宅に郵送されます。
- ❖通信指導の解答(レポート)を期限までに未提出または不合格の場合は、その科目の単位認定試験が受験できません。

提出方法 インターネットまたは郵送

提出期限 Web :5月8日～ 5月29日(17時) 郵 送 :5月15日～ 5月29日(本部必着)

※解答(レポート)の提出は、一部の科目を除きインターネット上(システムWAKABA)で提出可能です。
対象科目について、詳しくはシステムWAKABAをご覧ください。

単位認定試験について

1. 単位認定試験は、自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出(送信)を行うWeb受験方式で実施されます。

- Web受験方式では、1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)
- 科目毎に「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」の何れかの形式で出題されます。
- 試験日程は、試験の実施方法(web/ 郵送)および出題形式(択一式/記述式/併用式)によって試験期間が異なります。

実施方法	出題形式	試験日程(郵送は提出期間)
Web 試験	択一式科目	7月14日 9:00 - 7月22日 17:00
	記述式・併用式科目	7月14日 9:00 - 7月18日 24:00
郵送試験	すべての出題形式	7月14日 - 7月18日 (本部必着)

※「正多面体と素数('21)」、「日本美術史の近代とその外部('18)」、「量子化学('19)」の3科目は、「郵送受験方式」です。



2. Web 単位認定試験体験版の操作及び個別の操作説明の実施について

Web 単位認定試験システムの体験版が、システム WAKABA において利用可能です。受験に使用する予定のパソコン等から、試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

なお、自宅での操作体験が困難な方は、福岡学習センター及び北九州サテライトスペースにおいて個別に操作説明を行います。希望する方は、事前予約をお願いいたします。

【福岡学習センター092-585-3033 北九州サテライトスペース093-645-3201】

3. 自宅等でのWeb 受験が困難な方について【要申請】

ご自宅等にインターネット環境がない、パソコン等操作が困難等のご事情により自宅等でのweb 受験が困難な方は、下記のとおり申請を行うことで、単位認定試験を学習センター等で受験することが可能です。

- ・学習センター等で受験する場合、「授業科目案内」およびシステム WAKABA に記載の試験日・時限に受験する必要があります。
- ・学習センターで受験する場合でも、原則として「問題の閲覧」および「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。（記述式の解答のみ解答用紙で行います。）
- ・郵送受験科目については、パソコン等は使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。
- ・学習センターで受験希望の方は、以下により申請願います。

《申請方法》

●システム WAKABA で変更手続き

「教務情報→変更・異動手続き→単位認定試験受験場所変更」

●郵送提出の場合

「2024年度 学生生活の栞」巻末に付属する（単位認定試験受験場所変更願[巻末様式15]）にご記入の上、申請期間内に下記あて先に郵送してください。

申請先：〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 放送大学学務部学生課単位認定試験係

申請期間：2024年4月1日（月）～2024年5月24日（金）《必着》

4. 心身等に障がいのある方で、自宅等でのWeb 受験が困難な方への配慮について（修学上の特別措置）

修学上の特別措置は、希望者と本学（所属学習センター）とが相談・協議の上、決定されるものです。

詳細は放送大学ウェブサイトをご参照いただくか、所属学習センターまでご相談ください。



学生証の交付・更新について

学生証は、福岡学習センター及び北九州サテライトスペースの窓口で交付しています。

(福岡学習センター所属の方は福岡学習センターで、北九州サテライトスペース所属の方は北九州サテライトスペースでの交付となります。)

新規及び継続入学の方は「入学許可書」を、全科履修生で有効期限切れ更新の場合は、「旧学生証」を提示してください。

なお、顔写真が未登録の場合、学生証は発行できません。システムWAKABAまたは郵送により手続きを行ってください。

(詳しくは、「学生生活の栞」、教養学部はP18～19、大学院はP24～28をご覧ください。)

学割証について

全科履修生及び修士・博士全科生に限り、学割証を発行しています。自宅「最寄り駅」から福岡学習センターまたは北九州サテライトスペースに通学する場合等に申し込むことができます。なお、交通機関によって発行できる条件、割引率等が異なります。詳細は福岡学習センター発行の「利用の手引」(P31)および「学生生活の栞」(教養学部P122～124、大学院P115～117)をご覧ください。

学修相談について

福岡学習センター・北九州サテライトスペースでは、学習の方法や進め方、修学上の相談などを所長や客員教員、事務職員(相談内容により担当が決まります)がお受けしております。相談を希望される場合は、福岡学習センターのウェブサイトに掲載された「学修相談票」またはお電話により、お気軽にお申し込みください。

住所・電話番号変更手続きのお願い

転居などにより、ご自宅の住所や電話番号が変更になった場合は、大学本部や学習センターからの郵便物が届かなくなるなど、大切な連絡をお伝えすることができなくなりますので、システムWAKABAまたは住所等変更届により必要な手続きを行っていただくようお願いします。

電話番号のおかけ間違いにご注意ください

お問い合わせの際に、間違い電話が多数発生しており、電話のかかったご家庭に多大なご迷惑をおかけしておりますので、福岡学習センターの電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

九州大学キャンパス開放(オープンキャンパス)の開催について

今年も、福岡学習センターが所在する九州大学筑紫キャンパス内において、九州大学キャンパス開放(オープンキャンパス)が5月18日(土)に開催されることになりました。

福岡学習センターからは、サークルの紹介や福岡同窓会による印刷教材古本市を行う予定です。

詳細は4月中旬頃に福岡学習センターのウェブサイトへ掲載いたしますので、ご参照ください。

**使わなくなった
印刷教材を
募集しています！**
※閉講科目OK ※返却しません

送り先
**放送大学
福岡学習センター**
※封筒に「古本在中」と
明記ください。

面接授業の追加登録について

面接授業の追加登録について

面接授業は定員に空席のある科目のみ、追加登録によって受講申し込みができます。

空席状況の発表

4月13日(土)12時

※放送大学ウェブサイト、福岡学習センター及び北九州サテライトスペース窓口で発表します。

申請受付開始日

4月18日(木)

※原則として、開講日の1週間前まで申し込みを受け付けます。ただし、受付期日前であっても定員に達し次第、受付を締め切ります。

《 申 請 方 法 》

(1) 福岡学習センター及び北九州サテライトスペース窓口での申請

必要なもの

- ①学生証(新生は入学許可書でも可)
- ②授業料(1科目につき 6,000円)
- ③追加登録申請書

※福岡学習センターは仮移転のため、4月中は郵送申請のみ受付、窓口での申請は受け付けません。

※北九州サテライトスペース実施科目については、4月19日(金)以降サテライトスペースでの窓口申請を受け付けます。

(2) 郵送(現金書留)での申請(福岡学習センターでのみ受付)

必要なもの

- ①学生証(新生は入学許可書でも可)のコピー
- ②授業料(1科目につき 6,000円)
- ③追加登録申請書
- ④返信用封筒(長形3号・84円切手貼付・宛名明記)
*領収証返信用

※現金書留にてお送りください。

※4月16日(火)までに到着したものを、希望者が定員を超えた場合は抽選、それ以降は先着順にて登録します。

※登録できなかった科目の授業料は、返送にかかる費用を差し引いた金額を返金します。

※申請書は以下の方法で入手可能です。

①窓口②福岡学習センターウェブサイトよりダウンロード③面接授業冊子巻末付録

※追加登録申請受付開始日前は、窓口での受付・お預かりはできません。

※科目登録申請期間に登録済みの科目と日程が重複する科目は追加登録申請できません。

※科目登録申請(登録)後は、科目の変更・取消、授業料の返還はできません。

※郵送申請者(4月16日(火)までに到着分)については、落選者のみ、当日中(昼頃)に電話連絡をします。

当選者には後日通知文書にてお知らせします。当落のお問い合わせは、14時以降にお願いします。

空席状況の確認について

4月18日(木)15時から、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認いただけます。

システムWAKABA

[ログイン方法]

放送大学トップページ → 在学生(WAKABA)をクリック → システムWAKABA(教務情報システム)をクリック → システムWAKABAへログイン → 教務情報 → 「科目登録申請」 → 「空席照会」をクリック → 希望の科目を検索

※空席状況は、検索された時点のものです。学習センターで申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので、予めご了承ください。

空席発表から追加登録受付初日までの流れ

空席発表

4月13日(土) 12時

• 郵送申請受付開始 (郵送は福岡学習センターでのみ受付)

※窓口での受付・お預かりはできません。



追加登録受付開始日

4月18日(木) 9時30分～

• 申請者数が空席数より多い科目については、抽選を行います。

＜抽選対象者＞ 4月16日(火)までに郵送にて到着したもの

• 抽選対象科目以外は先着順です。

2024年度第1学期面接授業開設科目一覧

※以下の科目の中で空席のあるものについては追加登録を行います。

なお、4月20日(土)～4月21日(日)の期間に開講する科目については追加登録は行っておりません。

※感染症や災害の発生等の非常時における対応として、中止またはZoomを使った開催となる場合がございます。

※詳しい講義概要は、面接授業時間割表冊子または放送大学ウェブサイトをご覧ください。

	日 程		科 目 区 分	科 目 名	担 当 講 師
福岡 学 習 セ ン タ ー	5月11日(土)	5月12日(日)	導入科目:人間と文化	博物館浴入門	緒方 泉
	5月11日(土)	5月12日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験1 (※BYOD)	山本 健太郎
	5月11日(土)	5月12日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	花田 利郎
	5月11日(土)	5月12日(日)	専門科目:人間と文化	世界文化遺産というシステム (ライブWeb授業)	河野 俊行
	5月18日(土)	5月19日(日)	導入科目:情報	プログラミング演習Python (※BYOD)	辰己 丈夫
	5月25日(土)	5月26日(日)	導入科目:生活と福祉	看護研究論文の読み方、まとめ方	橋口 暢子 他1名
	5月25日(土)	5月26日(日)	専門科目:自然と環境	金属材料と加工 (ライブWeb授業)	津守 不二夫
	6月8日(土)	6月9日(日)	専門科目:生活と福祉	栄養化学	佐藤 匡央
	6月8日(土)	6月9日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験2	藤村 まこと
	6月15日(土)	6月16日(日)	専門科目:心理と教育	モチベーションの心理学	池田 浩
	6月15日(土)	6月22日(土)	専門科目:心理と教育	心理学実験3	分部 利紘
	6月15日(土)	6月22日(土)	専門科目:心理と教育	心理学実験(基礎) (ライブWeb授業)	竹林 ひかり
	6月29日(土)	7月6日(土)			
北九州 サ テ ラ イ ト ス ペ ー ス	4月20日(土)	4月21日(日)	専門科目:情報	コンピュータの仕組み	南里 豪志
	5月11日(土)	5月12日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	菊池 悌一郎
	5月18日(土)	5月19日(日)	基盤科目:外国語	基礎からの中国語	秋吉 収
	5月25日(土)	5月26日(日)	専門科目:心理と教育	発達心理学	税田 慶昭
	6月8日(土)	6月9日(日)	専門科目:心理と教育	臨床心理学実習	佐藤 仁美
	6月15日(土)	6月16日(日)	専門科目:社会と産業	刑事司法と福祉	土井 政和

※BYOD…Bring Your Own Device (自分用パソコン持ち込み方式)

ライブWeb授業について

Web会議システム(Zoom)を利用した授業と、オンライン授業の利点を活かした新たな授業形態です。学習センターではなく、ご自宅などでパソコンなどを用いてリアルタイムで受講します。

詳細は下記URLコードによりご確認ください。





ご卒業おめでとうございます

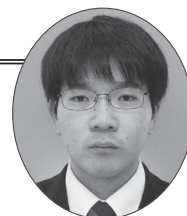


2023年度第2学期学位記授与式が、3月24日(日)に九州大学 筑紫ホールにおいて行われました。



卒業生からのメッセージ

自然と環境コース 卒業生代表 坂本 大成



本日、卒業という日を迎えられることを大変うれしく思います。

さて、放送大学は幅広い年代の学生、様々な入学動機、100人いれば100通りの学生がいるでしょう。ただ、どの放送大学の学生にも一貫して言えるのが“学びたい”という気持ちがあるということではないでしょうか。放送大学は学びたいという気持ちがある人には誰でも門戸が開かれています。

“学ぶ”というのは一見かっこよく聞こえます。実際には教科書を読んでわからないところを調べたり放送授業を巻き戻し確認したりなど地味な作業です。ましてや、それを一人するのはなかなか難しいことです。私は多忙な時期に放送大学をやめようと思っていました。そんな夜、部屋で放送授業をパソコンで見ている時、ふとこんな想像をしたことがあります。もしかしたら、今の日本のどこかで私のように行列どうしの掛け算に苦しんでいる人がいるかもしれない。そして、こんな想像もしました。放送大学の授業は時間と空間を超えた大教室で行われている授業なのかもしれない。想像するだけで不思議と楽しくなり、この放送大学の可能性を感じました。

この“想像”というのは私が放送大学で学んだ大きなことかもしれません。なぜ人は貧困に陥るのか、なぜ物体は落下するのか、なぜ全体主義は生まれたのか、こうした疑問に人は想像力を働かせ理性でもって学問という知の結晶を作り上げました。そんな学問に放送大学で少しでも触れることができたのは私の誇りです。人が一生涯に経験できることは限られます。ですが、学ぶこと想像することで世界は広がると私は学びました。

最後にご卒業されるみなさまが放送大学で学んだことにより人生が豊かになることをお祈りいたしまして謝辞とさせていただきます。

心理と教育コース 上田 洋一



【私の放送大学生活】

46歳の時、大病を機に何か意味のあることをやりたくて目に入った放送大学の入学案内。最初は「色んな事を知りたい」と2000年後期から選科履修生として入学し手当たり次第興味のある授業をつまみ食いしていました。そんな時、妻が「どうせ長くやるならちゃんと入学して卒業したら？」と2004年に一緒に全科履修生に再入学しました。

最初の選択コースは今なき「自然の理解専攻コース」。仕事が研究用機材関係なので何とかなると思いましたが、基礎からきちんと学ぶとなるとさすがに大学の授業は手強かったです。また当時は仕事も忙しく、せっかくの面接授業や単位認定試験も急な出張や部下の慶弔事などで受けられないこともあり。そんな状態なので、最初の卒業には随分と長い年月がかかってしまいましたが、その間エキスパートを取得して励みにしました。そして2012年3月、初めての卒業。同時に卒業した妻と東京NHKホールでの卒業式に出席し「ここが紅白歌合戦の舞台だよ」と舞い上がったものです。

長い学生生活の中で、面接授業の泊まりがけでのフィールドワークに参加したり、他県の学習センターを訪ねたりしたことは楽しい思い出です。また放送大学は年齢や偏差値も関係ないので驚くような秀才にも出会い、色んな学友がいるものだと感心したものです。これは今までの私の人生にはなかった世界でした。

2016年に退職しましたが、放送大学の学習は生活の要となっていたのでその後も3コースの受講を続けました。今回、6度目の卒業で一通り区切りがつきこれからは原点に戻り選科履修生として学習を続けるつもりです。「放送大学に出会って良かった」これが24年間に学んだ今の気持ちです。



卒業生からのメッセージ

生活と福祉コース 40代女性

子どもの大学卒業を機に、看護学士の資格取得を目標に放送大学に入学しました。主に看護学に関する科目を履修していたのですが、臨床を経験したからこそ知識と実践が結び付くことが多く、意欲的に学ぶことが出来ました。特にオンライン授業「がんを知る」のディスカッションでは、一般の方の思いを知ることが出来、がん治療に携わる医療従事者として気付かされるが多かったです。

生活と福祉コース 70代男性

10代のころ、大学は遠い存在でした。諸般の事情で高校は職業高校へ。退職が近づくにつれ退職後は何をすればよいのかと考えをめぐらしていましたが、旧友人が放送大学で勉強しているとのこと。「これだ」と思いました。

70歳の2学期に入学し75歳の誕生の3日に卒業することになりました。振り返るとよく4年半持続できたことに自分なりに自己満足しています。今後再入学を考えています。

心理と教育コース 30代女性

両親の介護と子育てが重なった事で、心理学に興味を持ちました。公認心理師養成カリキュラムを履修できる放送大学に入学したのが4年前で、下の子が0才のときです。仕事と育児と親のケアをしながらの勉強は大変でしたが、学んだ事を実践に生かせる良い環境でした。最後の1年は心理学実習も履修でき、そこで経験した事、20代から30代までの仕事も居住地も異なる方々と学友になれた事は、私の人生の糧となると思います。私のような、地方に住み、家庭と仕事を持った者が興味のある分野を体系的に学ぶことが出来たのは、放送大学だからこそです。再入学して、これからも学び続けたいと思います。

心理と教育コース 50代女性

仕事をする上で自分の糧になると思い学び始めました。そのかいもあり自分がやりたかった仕事へ4月より携わることができるようになりました。卒業まで7年間の月日がかかりましたが、学生である自分の子どもと一緒に試験勉強する時間もつくれ大切な思い出ができました。また面接授業では、様々な人と出会いディスカッションしたりと有意義な機会がもてました。初めて会う人と一緒に学食をたべたりと楽しく、2日間の授業がとても充実しました。この歳で学生ができ、理解と協力してくれた家族に感謝しています。

自然と環境コース 70代男性

今回、4科目目のギリギリの6年を掛けた卒業となりました。2009年60歳会社定年退職を契機に入学、第二の会社で働きながら、14年の長期に亘り学ばせて頂き、昨年から某大学院での学びに繋がっています。コロナ期は残念でしたが、充実した張りのある緊張感を持っての学びが出来たことを先生方々をはじめご関係の皆様へ深く感謝です。ありがとうございました。

心理と教育コース 50代女性

私は高校生のころ発達心理と教育について勉強したいと思い、大学の教育学科を中心に受験したが浪人しても希望のところに受からず、縁あって合格した工学部に進学した。工学部での学生生活は大変充実し、教職課程もとったので、教育の勉強ができた。

大学卒業後就職したが、発達心理と教育について勉強したかった思いが諦められず、「いつかは!」と思っていた。50歳になると、転勤が決まり、転勤先の近くに放送大学の福岡学習センターがあり、「今しかない!」と思った。編入学で、かけ足での学生生活となったが、諦められなかった夢がかない、本当に嬉しい。

社会と産業コース 70代女性

放送大学で学び始めて26年目。最初は「発達と教育」を履修し辞めるつもりでしたが、学び続ける喜びを知りました。平成28年に特別表彰を受け、どこまでやれるか挑戦することにしました。71歳の私にとって放送大学で学ぶことは、自己実現の一つです。おかげさまで充実した毎日を送ることができています。

人間と文化コース 50代女性

放送大学で学んで特に楽しかったのは面接授業でした。福岡学習センターだけでなく他県での授業も受講しました。他の学生さんたちと一緒に先生から授業を受けることで、自分一人が学んでいるのではなく、他にもたくさんの方が頑張っていることを実感し、家での学習に対する意欲が湧いてきました。また、先生から直接指導して頂けることがとても嬉しく、感謝の気持ちで一杯でした。ありがとうございました。

人間と文化コース 60代女性

定年退職と同時に入学しました。ちょうどコロナ禍で外出もあまりできない状況の中、放送大学の授業が心の支えとなりました。学芸員資格を目標に学習をすすめましたが、他の学習もでき、「生涯学ぶこと」の大切さを痛感致しました。今後も放送大学にお世話になります。「学ぶこと」は、「生きていく励み」になりました。

情報コース 40代男性

今回で5コース目の卒業となります。

これまでそれぞれのコースで卒業研究を履修して参りましたので、放送大学には5本の卒業論文を収めるとともに異分野の5コースの指導教員の方から指導を受けて参りました。

次回は最後の6コース目になります。

放送大学には6本の卒業論文と名誉学生を残していきたいと思っています。





4月～6月のスケジュール



4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20 ◆
21 ◆	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

4月の行事・お知らせ

13日 面接授業空席発表

14日 北九州サテライトスペース閉所日

18日 面接授業追加登録受付開始

20日～ 一時移転に伴う臨時閉所(福岡学習センター)～5/7

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 ●◆■
12 ●◆■	13	14	15	16	17	18 ●◆
19 ●◆	20	21	22	23	24	25 ●◆■
26 ●◆■	27	28	29	30	31	

5月の行事・お知らせ

1日～ 一時移転に伴う臨時閉所(福岡学習センター)～5/7

8日 通信指導提出開始(Webによる提出)

15日 通信指導提出開始(郵送による提出)

18日 九大連携オープンキャンパス

29日 通信指導提出期限(Web、郵送)

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8 ●◆
9 ●◆	10	11	12	13	14	15 ●◆■
16 ●◆	17	18	19	20	21	22 ●■
23	24	25	26	27	28	29 ■
30						

6月の行事・お知らせ

1日 ステップアップセミナー(福岡)

10日 2024年度第2学期入学生出願受付開始(第1回)
(教養学部、大学院修士選科生、修士科目生)(～8/31)

23日 卒業研究ガイダンス

30日 奴国の丘歴史資料館コラボ講演会

※予定は変更となる場合があります。

最新の情報は福岡学習センターウェブサイトにてご確認ください。

●=面接授業(福岡) ◆=面接授業(北九州) ■=ライブWeb授業
■ 閉所日

放送大学福岡学習センター

〒816-0811 春日市春日公園6-1
(九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)
TEL:092-585-3033

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

ウェブサイト:

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukuoka/>

放送大学北九州サテライトスペース

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3
(コムシティ3階)
TEL:093-645-3201



ウェブサイト



X(旧 Twitter)